

お知らせ
1

プラス株式会社の取組紹介 (プラスチック削減活動、紙製クリアーホルダーの開発)

プラスチックは従来の天然素材などに代わり、私たちの生活に利便性と恩恵をもたらしています。その一方で、使用済みプラスチックが適正に処理されず、海洋へ流出し、生態系に影響を与える海洋汚染問題が世界的な課題となっています。国はこの課題に対応するため、使い捨てプラスチックの発生抑制や持続可能なリサイクルの促進、再生材・バイオプラスチックの利用促進など、プラスチックの資源循環を総合的に推進しています。プラスグループは、国が進める施策に賛同し、プラスチックのより一層の3R（リユース・リデュース・リサイクル）+Renewable（リニューアブル=再生可能資源への代替）の促進、適正な処理に取り組んでいます。

【取組①】オリジナルエコバッグの配布

プラスグループオリジナルエコバッグを製作し、国内全グループ・全社員に配布。昼食の買い物時に「レジ袋要りません」を宣言する活動を実施するなど、使い捨てレジ袋ごみの削減に取り組んでいます。



オリジナルエコバッグ



【取組②】コーヒーサーバー周りのプラスチック製消耗品の変更



変更前



変更後

本社オフィス（虎ノ門）では、マイボトル・マイカップ使用の推進と併せて、来客用のプラスチック製のカップ、マドラーを紙・木製に変更しました。

加えて、持続可能な開発目標 SDGsへの取り組みとともに、プラスチックごみ削減を周知・促進するカードも設置しました。



取り組み周知カード

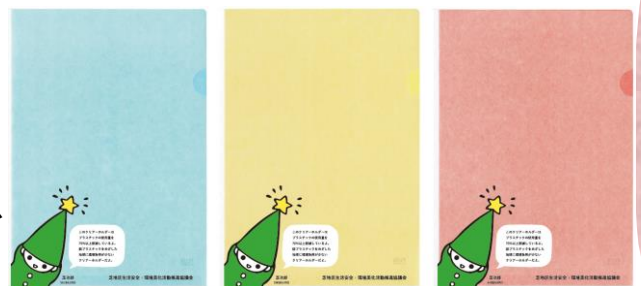
お知らせ
2

芝地区オリジナルデザイン 紙製クリアーホルダーの作成 (芝地区生活安全・環境美化活動推進協議会×プラス株式会社)

プラス株式会社の環境配慮商品の一つである紙製クリアーホルダーは、「中身が見える」「書類を守る」という従来のプラスチック製クリアーホルダーの基本性能を保ちながら、プラスチックの使用量を約70%削減しています。

このたび、同社とプラスチック削減を進める当協議会が連携し、芝地区オリジナルデザインの紙製クリアーホルダー（右図）を作成しました。

クリーンキャンペーンで参加記念品として配布し、プラスチック削減の啓発を進めて参ります。是非ご活用ください。



芝地区オリジナルデザインの紙製クリアーホルダー